

令和元年度の事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人鶴岡市体育協会

1 事業の成果

特定非営利活動法人鶴岡市体育協会として、1. 生涯スポーツの普及・促進、2. 競技スポーツの振興・発展、3. 体育施設の円滑な運営と安全管理を活動の重点項目として掲げ、特に、東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として、本市関係選手が出場する事を目標に、競技力向上策を盛り込み、体育・スポーツの普及・啓発、選手・指導者の育成、スポーツ功労者・成績優秀者の顕彰等を実施、ジュニア世代の育成と市民総体を通して、市民が広くスポーツに参加し、健康づくりに励むと共に、活力ある街づくりの推進に寄与するための各種事業を行った。

鶴岡市の指定管理者として、34体育施設について、施設の保守点検、安全対策を図り、利用者が気軽にスポーツを楽しむことができるように、サービスの向上と快適に利用できる施設の環境づくりに配慮し、管理運営事業を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位:千円)
①スポーツ大会や教室の開催等スポーツの振興、普及啓発事業	地域における生涯スポーツの振興を目的に補助金を交付した。 交付対象先 ・学区、地区体協(21学区・地区) ・中学校区体協(5地域)	(A) 4月～3月 (B) 市内体育施設、学校体育施設 (C) 3名	(D) 鶴岡市民 (E) 不特定多数	880
	健康スポーツ教室(6教室105回)への助成金の交付を実施した。 交付対象先 ・鶴岡市民健康スポーツクラブ	(A) 4月～3月 (B) 市内各体育施設 (C) 2名	(D) 鶴岡市民 (E) 延 1,646人	600
	第65回鶴岡市民総合体育大会を開催し、市民の健康・体力の増強を図った。 実施種目 18競技	(A) 主会期 8月24日・25日 (B) 市内各体育施設 (C) 19名	(D) 鶴岡市民 (E) 2,898人	1,568
	第69回西川杯中学生バレーボール大会の開催に際し、補助金を交付した。 交付対象先 ・鶴岡地区バレーボール協会	(A) 4月29日・30日 (B) 櫛引スポーツセンター 羽黒体育館 鶴四中体育館 (C) 1名	(D) 庄内・最上管内 中学生 (E) 約 290人	40
	冬期の運動不足解消のため、長靴アイスホッケー大会及びスケート教室を開催した。	(A) 1月～2月 (B) 小真木スケート場 (C) 5名	(D) 鶴岡市民 (E) 延約 630人	60
	短期スケート教室 スケート場の利用促進を兼ねて、初心者対象の教室を開催した。	(A) 12月～1月 (B) 小真木スケート場 (C) 2名	(D) 鶴岡市民 (E) 約 150人	106

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位:千円)
①スポーツ大会や教室の開催等スポーツの振興、普及啓発事業	冬期の施設利用増加のため、氷上綱引き大会を開催した。	(A) 2月2日 (B) 小真木スケート場 (C) 19名	(D) 鶴岡市民 (E) 約 180人	162
	スポーツテーピングセミナー ケガ予防や再発防止のため、スポーツテーピングの基礎知識や技法を学ぶ教室を開催した。	(A) 2月9日、2月23日、3月1日 計3回 (B) 小真木原総合体育館 (C) 2名	(D) 選手、指導者 (E) 31人	29
	体育功労者表彰式記念講演 「サイエンス、アート、スポーツで世界の鶴岡へ」 講師 富田 勝 氏 (慶應義塾大学先端生命科学研究所所長)	(A) 2月21日 (B) グランド エル・サン (C) 19名	(D) 受賞者及び鶴岡市民 (E) 約 450人	0
②体育・スポーツの振興に関する情報収集・提供事業	・広報「スポーツ鶴岡第51号」を発行した。 発行部数 700部 ・NPO法人鶴岡市体育協会ホームページの公開により情報提供をした。	(A) スポーツ鶴岡の発行 (1回、3月) ホームページによる情報提供 (通年) (B) NPO法人鶴岡市体育協会事務所 (C) 3名	(D) 鶴岡市民 (E) 不特定多数	0
	(公財)山形県スポーツ協会等関係機関と連携・交流し、情報交換に努めることでスポーツ振興に役立った。	(A) 4月～3月 (B) NPO法人鶴岡市体育協会事務所他 (C) 3名	(D) 鶴岡市民 (E) 不特定多数	403
③選手、スポーツ指導者の育成及び派遣、研修事業	鶴岡市スポーツ強化後援会へ運営資金 (選手強化費等) の補助金を交付した。	(A) 3月13日 (B) NPO法人鶴岡市体育協会事務所 (C) 2名	(D) 鶴岡市民 (E) 不特定多数	600
	中高年スポーツ全国大会出場者、または出場チームに餞別金を交付した。	(A) 7月～11月 (B) NPO法人鶴岡市体育協会事務所 (C) 2名	(D) 鶴岡市民 (E) 55人	78
	ジュニアスポーツ教室の開催を支援した。 対象競技 陸上、山岳、ラグビー	(A) 4月～11月 (B) 市内施設各所 (C) 2名	(D) 鶴岡市民 (ジュニア層) (E) 3教室 103人	236
	ジュニア駅伝、クロカン大会参加のための運営補助を行った。	(A) 6月～8月 (B) 蔵王坊平他 (C) 2名	(D) 小・中学生及びジュニア指導者 (E) 約 42人	340
	生涯スポーツ研修会 ワークショップテーマ ・『現在』に合わせた体協活動の存在意義を考える 講師 西 直人 氏 (リードクライム株)	(A) 2月16日 (B) 勤労者会館 (C) 4名	(D) 地区体協役員、スポーツ推進員他 (E) 49人	25
	冬期フィジカルトレーニング教室 競技力アップ、ケガ予防等、次シーズンに向けたトレーニング 講師 石井裕子 氏	(A) 11月9日～1月19日 計6回 (B) 朝暘武道館 他 (C) 各回 2名	(D) 小・中学生及びジュニア指導者 (E) 412人	269

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位:千円)
④体育・スポーツ施設の管理・運営事業	鶴岡市スポーツ研修所運営補助事業 スポーツ活動等で、合宿所として管理運営を行った。	(A) 4月～3月 (B) 鶴岡市スポーツ研修所 (C) 2名	(D) 鶴岡市民 他 (E) 660人	1,348
	鶴岡市体育施設管理運営事業 市内34体育施設の管理運営を行った。	(A) 4月～3月 (B) 鶴岡市34体育施設 (C) 37名	(D) 鶴岡市民 (E) 約 747,000人	205,556
⑤スポーツ功労者等の顕彰事業	体育功労者表彰式を開催した。 功労賞、市民スポーツ振興賞、 勲功賞、栄光賞、奨励賞	(A) 2月21日 (B) グランド エル・サン (C) 19名	(D) 表彰該当の鶴岡市民 (E) 表彰者 545人	467
	平田杯スポ少大会、学童大会の支援のため、盾、トロフィー等を贈呈した。 実施競技 10競技	(A) 5月～3月 (B) 小真木原陸上競技場 他 (C) 2名	(D) 鶴岡市内学童、 スポ少団員 (E) 約 2,170人	93
⑥その他目的を達成するために必要な事業	本事業年度は実施しなかった。			0

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位:千円)
①スポーツ関連施設等の運営事業	本事業年度は実施しなかった。		—
②自動販売機による清涼飲料水等の販売	スポーツ施設内において、スポーツ等の活動を通じて健康増進を図る市民の要望に応えるために清涼飲料水等の販売を行った。	(A) 4月～3月 (B) 市内体育5施設 体育館、武道館他 (C) 1名	500
③その他の物品の販売	本事業年度は実施しなかった。		—
④機関誌等への広告掲載事業	本事業年度は実施しなかった。		—